

テーマは「水稻の生産量」

東北の生産量は全国シェア 28%

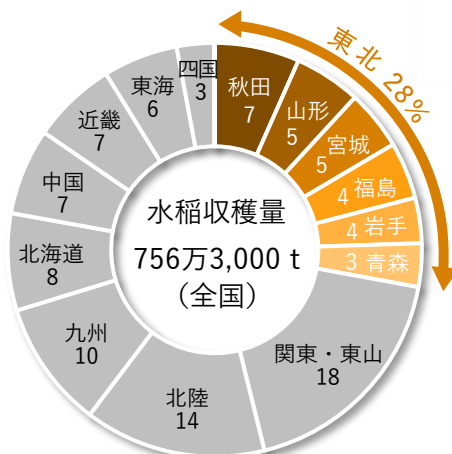
東北は「米の産地」と言われるように、令和3年産水稻の農業地域別生産量（収穫量）をみると、東北は全国の28%を占め、最も生産量が多い地域となっています（図1）。

表1 水稻収穫量の全国上位都道府県（令和3年産）

順位	都道府県	収穫量
1	新潟	620,000
2	北海道	573,700
3	秋田	501,200
4	山形	393,800
5	宮城	353,400
6	茨城	344,800
7	福島	335,800
8	栃木	300,900
9	千葉	277,800
10	岩手	268,600
11	青森	256,900
12	富山	200,000
13	長野	189,900

※ 収穫量は1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である（以下同じ）。

図1 水稻の収穫量（令和3年産）



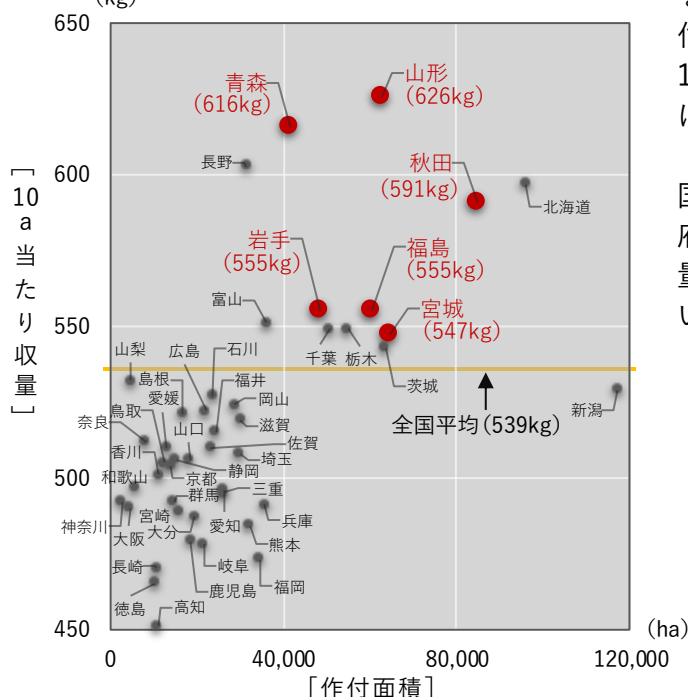
※ 沖縄は0%
構成割合は、表示単位未満をラウンドしているため、合計が100にならない。

東北各県では、秋田県の生産量が全国シェア7%で50万tを超え、新潟県、北海道に次ぐ全国3位のほか、残る5県も上位に位置しています（表1）。

10a 当たり収量が高い東北

東北各県の10a当たり収量をみると、山形県が626kgで全国1位、青森県が616kgで全国2位のほか、残る4県も上位に位置しています（図2、3）。

図2 作付面積と10a当たり収量の分布（令和3年産、都道府県）

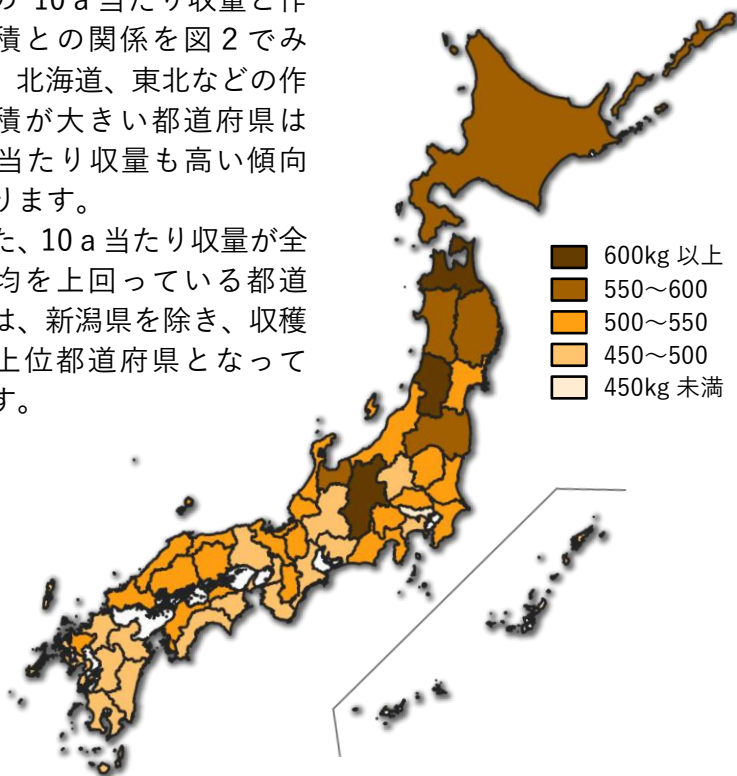


※ 作付面積は子実用、10a当たり収量は1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である（以下同じ）。

図3 水稻の10a当たり収量の階層分布（令和3年産、都道府県）

この10a当たり収量と作付面積との関係を図2でみると、北海道、東北などの作付面積が大きい都道府県は10a当たり収量も高い傾向にあります。

また、10a当たり収量が全国平均を上回っている都道府県は、新潟県を除き、収穫量の上位都道府県となっています。



10 a 当たり収量が高いのは日本海側市町村

東北における令和 3 年産の水稻作付けは、全 227 市町村中 224 市町村で行われました。

これらの市町村の 10 a 当たり収量を収量階層別にみると、東北全体では 550～600kg の階層が 72 市町村と最も多く、また、600kg 以上の階層では青森県、山形県などの 48 市町村が該当しており、日本海側の市町村の 10 a 当たり収量が高い結果となっています（図 4、表 2）。

これは、北日本の日本海側における気象上の特徴として、水稻生育期間の 5 月から 9 月の日照時間が長い、太平洋側に比べ夏に時々吹く冷たい東風の影響が少ない、台風のコースから外れることが多く被害が少ないことなどが要因の一つと言えます。

表 2 水稻 10 a 当たり収量の階層別市町村数（令和 3 年産、東北）

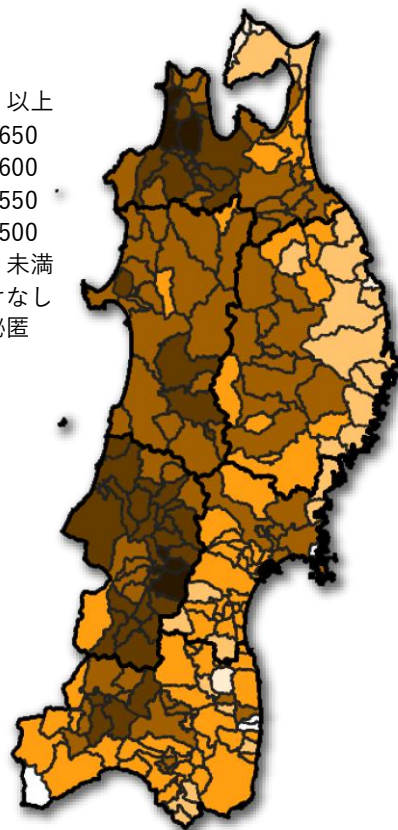
単位：市町村

	計	450kg 未満	450～500	500～550	550～600	600～650	650kg 以上	作付けなし又は秘匿
東北	227	5	26	71	72	42	6	5
青森	40	3	2	6	16	11	2	-
岩手	33	1	12	9	11	-	-	-
宮城	35	-	6	21	6	-	-	2
秋田	25	-	-	2	20	3	-	-
山形	35	-	-	1	7	23	4	-
福島	59	1	6	32	12	5	-	3

※「-」は事実がないもの

秘匿は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの

図 4 水稻の 10 a 当たり収量の階層分布（令和 3 年産）



生産量 1 位は秋田県大仙市

生産量（収穫量）の順位では、秋田県大仙市が 7 万 2,700 t で 1 位となっています。上位 50 市町村を所在する県別にみると、青森（6 市町村）、岩手（7）、宮城（7）、秋田（14）、山形（9）、福島（8）がランクインしています（図 5）。

（万 t）

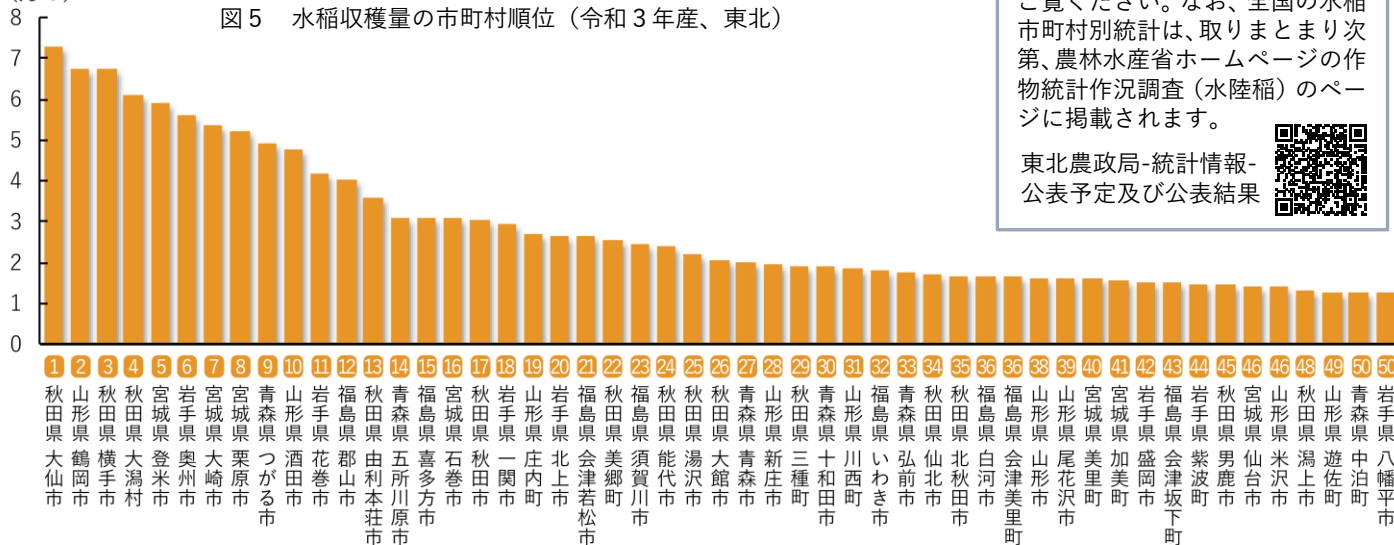


図 5 水稻収穫量の市町村順位（令和 3 年産、東北）

■水稻の市町村別統計

水稻の市町村別統計は、「作物統計調査」を実施する上で把握した地域における標本調査、現地見積りの結果、関係機関からの情報等を踏まえ、県計値の内訳として作成した加工統計です。

東北の水稻市町村別統計の詳細は、東北農政局ホームページをご覧ください。なお、全国の水稻市町村別統計は、取りまとめ次第、農林水産省ホームページの作物統計作況調査（水陸稲）のページに掲載されます。

東北農政局-統計情報-公表予定及び公表結果



-お問合せ- 農林水産省東北農政局統計部統計企画課 電話：022-745-9378

水稻の作付面積、収穫量、市町村別データ、用語解説など、「作物統計作況調査（水陸稲）」の詳しい情報はこちらからご覧いただけます。

農林水産省ホームページ https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/

